



これからの袋井市の部活動

令和4年7月21日

日頃より袋井市の学校教育に対し、御理解と御支援をいただきありがとうございます。近年中学校の部活動の在り方について多くの議論がされています。国や県の方針に基づき、袋井市におきましても子どもたちにとって豊かな経験や幸せにつながることを願い、部活動のよりよい形を検討しています。

令和2年にスポーツ庁・文化庁から出された方針

「休日の部活動を地域に移行していく」

令和4年6月6日に、R5年度からR7年度までが『改革集中期間』とされました。

【ねらい】

- 子どもたちの願いに沿った指導を進める
- 教職員の働き方を改善する

☆袋井市では…

☆部活動の意義を大切に、「子ども第一」で考えていきます！

○休日だけでなく、平日も含めた部活動の在り方について協議を進めています

- ・学校関係者だけでなく、スポーツ協会等の関係団体、専門家等も加わり、協議を重ねています。
- ・運動部だけでなく、文化部を含めたすべての部活動について考えていきます。



【部活動に関するQ&A】

Q 部活動はなくなるの？

A なくなることはありません。現在、袋井市の「部活動ガイドライン」に沿って活動しています。R5年度は現在の部活動の形を継続していきます。

Q 部活動指導員になるにはどうすればいいの？

A 校長や教育委員会の担当と面接をし、採用しています。関心のある方は市教育委員会に御連絡ください。
(0538-86-3222 学校教育課)

○「部活動指導員」を増やしていきます

《部活動指導員とは》

教員がいなくても一人で指導や引率ができる地域の指導者です。現在、市内の中学校では9名の部活動指導員が指導をしています。

袋井中 : 女子ソフトテニス部
ソフトボール部

周南中 : サッカー部
卓球部
女子バスケットボール部

袋井南中 : バスケットボール部

浅羽中 : 剣道部
ソフトボール部
卓球部

この他、教員と協力して指導や引率をする「外部指導者」も協力してくださっています。

袋井市では、子どもたちが運動や文化に親しむことのできる場を確保することを大切にしています。現在の部活動を含め、地域のクラブ活動など多くの場を子どもたち自身が選択できるような環境を整備していきます。また、今後検討したことについては保護者の皆様に随時連絡をしていきます。